



経験を生かす

副校長 今野 昌人

日差しも強く感じられ、初夏の足音が聞こえてくる季節となりました。保護者の皆さまにおかれましては日頃より本校の教育活動に御理解、御協力をいただきありがとうございます。

6月23日(木)に1学年の校外学習の引率をいたしました。新型コロナウイルス感染症予防対策により、これまで校外等での学習活動に制限があり生徒たちの経験不足も考え実施内容を工夫しましたが、生徒たちは日頃の学習の成果を発揮し、予定していた活動を行程どおりに時間を守り安全に取り組むことができました。移動の最中や現地では、クラスでリーダーシップを見せる生徒や友達を気遣って声をかける生徒の様子がみられ、生徒同士の関係の深まりや成長を感じることができました。

2・3学年では、校内実習やトライアウト実習・現場実習に取り組んでいます。2学年の校内実習では、生徒一人一人が目標を設定して2週間の校内実習をやり遂げています。1学年での経験が確実に実っていると感じます。そして、校内実習の経験を生かしてトライアウト実習にも挑戦しています。学校とは環境が違う実習先での経験は、新たな課題の発見となり次の目標になりました。また、自信となった経験は今後の意欲につながります。この経験が3学年の現場実習でも生かされています。本校では、日頃の学習の積み重ねを様々な行事等と関連付け学習に取り組んでいます。また、事前・事後学習を丁寧に組み合わせることで活動に見通しをもち学びを深めています。新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインを徹底し様々な経験ができる学習の工夫にこれからも取り組んでいきたいと考えています。今後も様々な行事等がございますので、保護者皆様の御理解と御協力・御支援をどうぞよろしくお願いいたします。



スポーツフェスティバルを終えて

全校行事部主任 胡子 孝史

今年度のスポーツフェスティバルも、コロナ禍による開催のため、密を避けた学年別の開催となりましたが、学年ごとに工夫を凝らした種目が行われ、充実した時間を過ごすことができました。1年生は、高等部に入学して初めての大きな行事でした。「大玉運びリレー」や「玉入れ」などの競技を通じ、クラスを超えて、多くの友達と触れ合い、助け合いながら競技に取り組む姿がたくさん見られました。2年生は、雨天で順延となりましたが、気持ちを途切れさすことなく全てが終えるまで頑張ることができました。「トング玉入れ」や「宅配便リレー」など、普段のスポーツとはかけ離れた道具を使いつつ、白熱した競争を見せてくれました。3年生は、最後の体育的行事として盛りだくさんの種目を行いました。学年全員によるダンスや、選抜



リレーの走者が直前のくじ引きで決まるなど、シナリオのない競技に3年生が一体となり楽しく参加することができました。また、保護者の皆様におかれましても、梅雨前の暑い中、たくさんの方に御参観いただきました。生徒の励みになったことは間違いありません。御協力ありがとうございました。アンケートに御協力いただきまして感謝申し上げます。アンケートの結果を、今後の教育活動に生かしてまいります。

学校便りは音声でも確認できます。



学校便りは配布時期と学校サイト掲載日がずれる場合があります。